

モニタリングポストによる空間線量測定結果（平成22年3月分）

モニタリングポスト・・・発電所敷地境界において連続的に空間の放射線量を測定するシステムです。
（原子力災害対策特別措置法第11条に基づく放射線測定設備）

※ 数値は1時間あたりの放射線の量を表しています。

2号機（加圧水型原子炉）
《停止中》

1号機（沸騰水型原子炉）
《運転中》

※平成22年3月31日現在

浦底方向モニタリングポスト

月間平均値	78.6 nGy/h
月間最大値	107.6 nGy/h
月間最小値	73.5 nGy/h



立石方向モニタリングポスト

月間平均値	78.8 nGy/h
月間最大値	104.9 nGy/h
月間最小値	73.5 nGy/h

猪ヶ池方向モニタリングポスト

月間平均値	79.5 nGy/h
月間最大値	107.7 nGy/h
月間最小値	74.3 nGy/h

測定結果・・・発電所に起因する線量の上昇はありませんでした。

なお、最大値は降雨時に発生したものです。